

ウツデイ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



北海道庁が推進する公共建築物の木造化, 脱炭素化
中標津合同庁舎を例として

ウツデイ エイジ

木材の研究と普及
第75巻1号・通巻869号

目 次

巻頭のご挨拶	1
北海道庁が推進する公共建築物の木造化、脱炭素化 中標津合同庁舎を例として	2
日々の安全衛生管理	5
<hr/>	
※年頭のご挨拶	6
※木材の「アテ」を理解しながら木材製品の利用を拡げよう	7
※木材の樹種識別の意義と手法	11
※行政の窓〔北海道木材需給の令和6年度実績・ 令和7年度見通しについて(概要版)〕	14
林産試ニュース・北森カレッジニュース	16

※：林産試日より2026年1月号からの転載
(地独)北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 承諾



大阪・関西万博 シグネチャーパビリオン「EARTH MART」 大阪府大阪市此花区夢洲

EARTH MARTは、隈研吾氏が設計し、放送作家・京都芸術大学副学長の小山薫堂氏がプロデュースしています。
テーマは「いのちをつむぐ」。架空の"スーパーマーケット"を舞台に、来場者が食と暮らしの循環を五感で再考する仕組みとなっています。
建物の屋根は日本全国5か所(岡山・大阪・熊本・静岡・滋賀)から収集されたススキ・ヨシ等の茅を伝統的な葺き方で使用しており、断熱性や調湿性が優れていることから環境に配慮した設計となっています。